

## チェンジ 1

# 安心して教育・子育てできる群馬に

少子化が止まりません。お金の心配がなく、安心して子育てできる教育環境や労働環境の整備がどうしても必要です。県として応援できる施策はいっぱいあります。



- 18歳までの医療費ゼロ(10月から)に続き国保税均等割をゼロに
- 5歳児就学前健診料をゼロに
- 保育士の配置基準(1歳児)を3:1の栃木県並みに
- 保育士などケア労働者の賃金アップ
- 収支不要の奨学金制度の拡充、学費・奨学金返済半減
- 保育料・学童保育料をゼロに

## 山本県政



### 税金を使う優先順位が違いませんか?

- 上信自動車道など幹線道路に毎年200億円
- 動画スタジオ1億1600万円
- ぐんまちゃんアニメ2回5億円
- 保育士1人がみる子どもの数全国ワースト3位
- 全国平均7.55人、群馬11.32人。1歳児の保育士配置基準は、栃木県が3:1、新潟県、長野県、埼玉県が4:1なのに、群馬県は5:1。
- 先生が足りず、教頭・校長が授業
- 小児医療センターの雨漏り100箇所(建替え予定)

## チェンジ 2

# 高齢者・障がい者が大事にされる群馬に



年金は下げられ、医療や介護の負担は増えるばかり。「このままでは暮らしていくない」と悲鳴があがっています。弱い立場の人たちを応援する施策が必要です。

- 国保税の引き下げ、介護の負担軽減、年金削減ストップ
- 高齢者医療費助成制度を創設
- 車がなくても安心して暮らせる群馬に
- デマンドバスやデマンドタクシー、タクシー券の支給など地域の実情に合わせた支援を後押しする県の施策を講じます。
- 医師・看護師・介護職員の増員と待遇改善
- 補聴器購入と帯状疱疹ワクチンに助成制度を創設



## チェンジ 3

# 雇用・地域経済、農業・畜産・林業が元気な群馬に

「賃金が上がらず、成長が止まった国」という、先進国の中でも特異な日本。この異常を開拓するカギは、賃上げを軸に実体経済を立て直すこと、とりわけ内需を活発にすることです。

- 最低賃金時給を1500円以上に引き上げ
- 日本は、労働者の約4割が非正規。非正規の72%が年収200万円未満という異常な実態。大企業の内部留保(約500兆円)に課税し、その税収で中小企業を支援すれば実現できます。
- 群馬の農・畜産・酪農・林業を強力に支援
- 飼料高騰などで畜産・酪農が危機的な状況です。県として支援策を早急に講じます。林業を振興し、食糧自給率の向上をめざします。
- 公契約条例の制定、住宅・店舗リフォーム助成制度創設など中小企業・小規模事業者を強力に支援
- 消費税5%減税、インボイス中止



## チェンジ 4

# 平和・環境、ジェンダー国にキッパリものいう群馬に

岸田政権の大軍拡・大増税の暴走に山本知事は何も言えません。それどころか「核シェルター設置で全国の先例に」と発言。これでは、県民の命やくらし、財産を守れません。

- 憲法9条守り、戦争する国づくりに反対
- 男女の賃金格差なくし、ジェンダー平等の群馬

### 群馬県は全国11位の財政力

<b>財源はあります</b>	一般会計予算 8,197億円	○不要不急の大型開発やデジタル一辺倒を見直す
	財政調整基金 (自由に使える) 219億円	

### 「教育の目的」は?

<b>山本知事</b> <b>「人材育成」</b>	石田清人 <b>「人格の完成」</b>
財界が金儲けするための人材、財界にとって効率的で便利な人材をつくること	感動や関心、意欲を持って学ぶ、人間として丸ごと育つことを手助けすること

ICT依存の教育でいいの?  
「1人1台のタブレット」でICT教育に前のめり

子どもの成長・発達に寄り添い、ゆきとどいた教育のために教員増と30人学級実現

- 有害鉄鋼スラグの撤去
- 済生会病院など公的病院の削減反対
- 原発再稼働ストップ・省エネ・再エネで原発ゼロへ
- 米軍機・オスプレイの飛行訓練NO
- マイナンバーカードの強制反対
- 選択的夫婦別姓、同性婚を認める民法改正を
- 犬猫殺処分ゼロをめざす条例制定

# 大軍拡・大増税の岸田政権にノーの審判を!